



# 乳児だより 11月

R6.11月 牧野保育園

肌に触れる風もだんだんと冷たくなり、晩秋の気配が感じられるようになりました。  
園内に戻るころには汗をにじませる程、寒さを吹き飛ばして戸外あそびを楽しんでいる子どもたちです。

## もも1組 『ビリビリ、ヒラヒラ』

お部屋で新聞紙あそびをしました。保育者がビリビリ〜と破ると”楽しそう！”と、興味津々なもも1くみの子どもたち。新聞紙を破りやすいよう、端に少し切れ目を入れたところを、指でつまみ、そこからゆっくりとビリビリ〜と破ったり、力強く新聞紙を引っ張り、豪快に破ったりしていました。新聞紙が小さくなると、より細かく、手元を見ながら真剣な表情で、新聞紙を破る姿もあり、”見て見て！”と嬉しそうに、保育者に見せてくれ、とってもかわいかったです！

小さく破った新聞紙を沢山集め、上からヒラヒラと落とすと、新聞紙のシャワーです。降ってくる新聞紙に手を伸ばし、掴もうとしたり、どこに落ちていくのか、じーっと目で追ったりしながら遊んでいました。保育者がヒラヒラと落とすのを見て、「わあ〜！わあ〜！」と、言いながら一緒にお友だちにシャワーをする姿もありましたよ！また、沢山の新聞紙の上に寝転び、保育者が新聞紙を子どもたちの身体の上に乗せると、気持ちよさそうにする子や、勢いよく身体を起こし沢山の新聞紙がバサ〜と落ちるのを、楽しんだりする子、他にも、新聞紙を丸めてボールを作ると、ポイッと投げ”まてまてー”と追いかけたり、沢山の新聞紙の上にダイブし、手足を動かしてワシャワシャと新聞紙の海で泳いでみたり、新聞紙の上で足踏みをし、カサカサと鳴る音や感触を全身で楽しんでいました。

沢山遊んだ後は、お片付けです。保育者が袋を用意すると、小さくなった新聞紙を指先でつまみ、袋に上手に入れてくれました。あっという間にお片付けも終わりましたよ。

昼夜の気温の差もだんだんと大きくなり、少しずつ秋の訪れを感じる頃となりました。気温に合わせて衣類の調整を行い、子どもたちの体調に気を付けながら楽しく過ごしていきたいと思います。



## もも2組 『おさんぽたのしいな』

過ごしやすい気候になりお散歩に出かけることが多くなりました。春にお散歩に行っていた頃を思い返すと、歩行がまだ安定していなかった子どもたちも今では上手に歩いたり、走ったりできるようになりました。バギーに乗って堤防沿いや線路沿いをお散歩することが多く、バギーから降りて担任が「歩こうか」と、声を掛けると大喜びの子どもたちです。手を繋いで歩くと、地面の石が気になったり、道に咲いている草花に興味を持ったり、すれ違う方やトラックの運転手の方に手を振ったりと、様々な楽しい発見があるようです。バギーに乗っている子どもたちは、吹く風が心地よく周りを見渡したり、近くに気になるものが通ると「あ〜！」と、言ったり、興味を示して教えてくれます。

これからたくさん散歩に出かけ、身体を動かし、秋の自然に触れたいと思います。



## 『シールはれたよ』

指先を使ってシールを貼ったりはがしたりを経験しています。今までは、はがすことは上手にできていましたが紙にシールを貼ることは難しく、担任が台紙からシールを半分めくり子どもたちが指先でつまみやすいように援助すると紙に上手に貼る姿が見られました。1回貼ることができると「もう1回」とシールをめくっている子どもたちです。これからもシール貼りの経験を楽しんでいきたいと思います。

### このここのこ



前かい合って両手をつなぎ、左右に揺る。



#### アレンジ

ひざの上に座り、抱きかかえたり、こまじ状態でも揺らしたり、人形と一緒に楽しむ。

#### ポイント

口を大きくはききりと動かして歌うことで、子どもは大人の口の動きをじっと見ながら耳を澄ますようになり、言葉の発音の初めには大人の口を真似しながら「こ」や「かちゃん」を自分でも発音して楽しむ。



## すみれ組 『戸外あそび 大好き!』

ようやく涼しくなって戸外あそびができるようになり、大喜びの子どもたちです。「お外行こう」と、言うとうん!」「いく!」と、とっても嬉しそうに答えてくれていますよ。帽子を被ったり、靴下や靴を履こうとしたり、今すみれ組では「自分でやってみよう」と意欲のある子が多いです。そんなお友だちを見て、「ぼくも」「わたしも」とやってみる子も多いです。すぐに「できない」「やって」と諦めてしまう子もいますが、そんなときは「できるよ!一緒にやってみよう。」と、手伝いながら一緒にやっています。できた時の子どもたちの顔は、誇らしげでとても嬉しそうです。お家でも時間のある時は、「自分でやってみよう」を応援してあげてくださいね。

園庭に出ると、砂あそび、すべり台、鉄棒など好きな遊びを見つけて遊んでいますよ。先日、ちゅうりっぷ組さんがかけっこをしている様子を見学すると、「ピーして」と、「かけっこやりたい」とアピールする子どもたち。線を引き「ここに並ぼう。」と、言うのととても上手に並び、お名前を呼ぶと「はい!」と、手を挙げることもできました。「きをつけ」と言うとき手を横に「きをつけ」のポーズ。「ちょーき」と言うとき足を下げて「よい」のポーズ。「ピー」と、笛を吹くと担任のところまで走っています。お兄ちゃん、お姉ちゃんの姿をよく見ている、みんな嬉しそうに走っていました。その後も「もう一回」と言って線に並び、何度もかけっこを楽しんでいた子どもたちでした。

これからも戸外で身体を動かし、沢山遊びたいと思います。



## 『ちゅうりっぷ組さんと一緒にあそんだよ』

ちゅうりっぷ組さんと一緒に遊びました。おままごとをしたり、電車で遊んだり、パズルをしたり…。好きな遊びを見つけて楽しんでいました。ちゅうりっぷ組のお兄ちゃんやお姉ちゃんが遊んでいる様子に興味津々の子どもたち。おままごとではちゅうりっぷ組さんが料理を作ってすみれ組さんに振舞ってくれたり、一緒に線路を長く繋げて電車を走らせたり、お店屋さんごっこでレジスターでいろんな玩具を「ピッ」てしたり、ドレッサーではお母さんの真似をしてお化粧してみたり…。ちゅうりっぷ組さんと一緒に遊び、優しくしてもらい、とても嬉しそうでした。これからもクラスの枠を越え、異年齢と関わることで、成長に繋げていきたいです。

お知らせ

11月15日(金)に保育参観があります。

詳細は以前配布させていただいた手紙をご確認いただきますようお願いいたします。

# どてかぼちゃ



うたが終わったら、  
子どもを抱き締める。

2



子どもと向かい合って手をつなぎ、うたに合わせ  
てつないだ手を揺らす。

1

4拍子  
の  
リズム  
で  
なげな  
げな  
や



**かかわりポイント**  
●繰り返しおそびまじょう。  
子どもを抱き締めるとき  
には、きゅつと強く抱き  
締めたり、きゅーつと度  
く抱き締めたりして、変  
化をつけることでわくわく感  
が増します。



## ちゅうりっぷ組 『秋の壁面でミノムシを作ったよ!』

今ちゅうりっぷ組のお部屋は子どもたちが制作したミノムシを飾っており、とても秋らしさを感じられます。今回の制作では、以前絵を描いて遊んでいた際に、目や口のように丸を描いていた子どもの姿から、初めて子どもたち自身でマーカーを使ってミノムシの顔を描くことに挑戦してみました。顔を描き始める前に子どもたちと一緒に目や口の数、色を考え、実際に保育者の顔を見て確認しました。保育者の顔を見て確認するだけでなく、自分の顔も触って確かめる姿が見られとても成長を感じました。マーカーを使って顔を描くことには初めての挑戦だったのですが、マーカーを手にとると真剣な表情で顔を描き、完成すると「見て、お目目!」「できた!」と嬉しそうな表情で見せてくれていましたよ。目と口だけでなく、眉毛や鼻まで描いている子どももいて、一人ひとり違った可愛らしい顔に仕上がりました。

さらにミノムシの体には子どもたちがハサミで一回切りをした画用紙をのりで貼りました。のり貼りをする前に「のりを"1"の指でダンゴムシさんくらい取ってね。」と、保育者が実際に手に取って伝えました。子どもたちが指にのりを付けると「ダンゴムシ!」と、キラキラとした笑顔で毎度保育者に見せてくれる姿がとても可愛かったです。

子どもたちの個性溢れる作品をぜひたくさん見てみてくださいね。



お知らせ

11月1日(金)に運動会ごっこがあります。

詳細は以前配布させていただいた手紙をご確認いただきますようお願いいたします。

## 「グリーンマントのピーマンマン」

作:さくら ともこ 絵:中村 景児

子どもたちに人気のないピーマンですがバイキンが子どもたちを襲おうとした時にグリーンマントを着てバイキンを退治し、ピーマンが子どもたちのヒーローになるお話です。

バイキンをピーマンの匂いや苦みで攻撃する場面が人気で大笑いしながら見てくれている子どもたちです。絵本を見た後に「好き嫌いしないでたくさん食べてたらピーマンマンみたいにバイキンさんを退治してくれるから頑張ってお野菜食べようね」と、話をする、真剣な表情で聞いてくれていて「頑張ってお野菜食べる!」と、意気込んでいましたよ。

絵本を通して苦手な野菜を少しでも多く意欲的に食べようとする気持ちが芽生えるようにしていきたいと思います。

